

平成27年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成26年10月31日

上場会社名 株式会社 プロシップ

上場取引所 東

コード番号 3763

URL http://www.proship.co.ip

(役職名) 代表取締役社長 代表者 (氏名) 今泉 智 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 馬庭 興平 平成26年11月10日

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(*/								
	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	i利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,605	7.2	465	145.6	472	145.9	301	171.4
26年3月期第2四半期	1,498	△11.2	189	△47.3	192	△47.0	111	△54.4

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 301百万円 (170.6%) 26年3月期第2四半期 111百万円 (△54.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第2四半期	82.23	80.78
26年3月期第2四半期	30.58	30.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,866	5,556	80.1
26年3月期	6,606	5,499	82.3

(参考)自己資本

27年3月期第2四半期 5.496百万円

26年3月期 5,439百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 700	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭		
26年3月期	_	0.00	_	70.00	70.00		
27年3月期	_	0.00					
27年3月期(予想)			_	70.00	70.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日~平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								(/ J D J J J D J D T T T T T T T T T
	売上	高	営業和	引益	経常和	可益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	5,500	155.2	1,365	142.5	1,375	142.9	825	141.8

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧くだ

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	3,757,000 株	26年3月期	3,757,000 株
27年3月期2Q	85,370 株	26年3月期	92,170 株
27年3月期2Q	3,666,332 株	26年3月期2Q	3,633,466 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。 -定の前提に基づいており、

(四半期決算説明会内容の入手方法) 当社は、平成26年11月21日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速 やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	9
受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、原材料価格の高騰や電気料金の値上げによるコスト高、アジア新興国の景気減速による輸出の減少等、景況感は一時的に停滞したものの、政府及び日銀による経済金融政策等により緩やかな回復基調で推移しました。

情報サービス産業におきましては、企業のIT投資意欲は前向きさを増し、企業の業務改善に直結するシステムへのニーズが高まりつつあります。

このような状況下で当社グループは、企業の固定資産管理及び販売管理領域における業務課題の解決に向けたシステムソリューションを提供してまいりました。主力の固定資産システムにおいては、新規ユーザーの獲得や既存ユーザーへの追加提案を推進していくとともに、昨年にバージョンアップした賃貸借契約管理システムを中心とした小売業向けソリューションの提案等を行ってまいりました。また、研究開発費用において、当第2四半期連結累計期間も継続した研究開発を行っておりましたが、前第2四半期連結累計期間に新ソリューションのリリースに伴う研究開発が集中していたため、前年同期と比較し減少しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,605百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益465百万円(同145.6%増)、経常利益472百万円(同145.9%増)、四半期純利益301百万円(同171.4%増)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

主力の固定資産システムにおいて、新規ユーザーの獲得、及び既存ユーザーの追加案件獲得、賃貸借契約管理システムの新規導入を行ってまいりました。この結果、売上高は1,477百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は430百万円(同191.1%増)となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、既存顧客の受託開発や運用管理等の対応を行ってまいりました。この結果、売上高は128百万円(前年同期比18.9%減)、営業利益は35百万円(同15.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,368百万円となり、前連結会計年度末に比べ255百万円増加いたしました。これは主に前連結会計年度末の売掛金が回収されたこと等から、売掛金が384百万円減少し、現金及び預金が582百万円増加したことによるものであります。固定資産は497百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

この結果、総資産は6,866百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,090百万円となり、前連結会計年度末に比べ201百万円増加いたしました。これは主に買掛金が12百万円、未払法人税等が67百万円減少したものの、パッケージ保守に伴う前受金の増加等によりその他が207百万円増加したことによるものであります。また固定負債は218百万円となりました

この結果、負債合計は1,309百万円となり、前連結会計年度末に比べ201百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、5,556百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は80.1%(前連結会計年度末は82.3%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,821百万円(前年同期比151.0%増)となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は897百万円(前年同期比18.7%増)となりました。これは主に前年同期と比較し、税金等調整前四半期純利益が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は930百万円となりました。これは主に前年同期と比較し、定期預金の純増減額が109百万円の支出から1,000百万円の収入となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は245百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、企業におけるIT投資意欲の前向きさは増していることから、システム更新等の受注の増加を見込んでおります。

以上のことから、平成26年5月12日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 048, 928	5, 631, 422
売掛金	837, 523	453, 276
有価証券	100, 000	100,000
仕掛品	38, 234	90, 020
貯蔵品	1,060	1, 309
その他	87, 228	92, 753
流動資産合計	6, 112, 975	6, 368, 783
固定資産		
有形固定資産	32, 875	25, 784
無形固定資産		
ソフトウエア	147, 491	160, 747
その他	2,614	2, 614
無形固定資産合計	150, 106	163, 362
投資その他の資産	310, 866	308, 405
固定資産合計	493, 847	497, 552
資産合計	6, 606, 823	6, 866, 335
負債の部		
流動負債		
買掛金	111, 478	99, 318
未払法人税等	249, 354	181, 577
賞与引当金	66, 928	138, 768
役員賞与引当金	14, 000	17, 500
受注損失引当金	2, 112	-
その他	445, 910	653, 757
流動負債合計	889, 783	1, 090, 921
固定負債		
退職給付に係る負債	108, 421	109, 024
役員退職慰労引当金	109, 600	109, 600
固定負債合計	218, 021	218, 625
負債合計	1, 107, 804	1, 309, 546

前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
431, 125	431, 125
429, 581	435, 527
4, 665, 993	4, 710, 931
△85,778	△79, 447
5, 440, 921	5, 498, 135
△1, 153	△1, 167
△1, 153	△1, 167
59, 250	59, 820
5, 499, 018	5, 556, 788
6, 606, 823	6, 866, 335
	(平成26年 3 月31日) 431, 125 429, 581 4, 665, 993 △85, 778 5, 440, 921 △1, 153 △1, 153 59, 250 5, 499, 018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(十四:111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	1, 498, 149	1, 605, 555
売上原価	678, 638	679, 612
売上総利益	819, 510	925, 942
販売費及び一般管理費	630, 104	460, 708
営業利益	189, 405	465, 234
営業外収益		
受取利息	1, 407	939
受取保険金	_	5, 000
その他	1, 344	1, 372
営業外収益合計	2,752	7, 312
経常利益	192, 157	472, 546
特別利益		
新株予約権戻入益	720	1, 266
保険解約返戻金	392	2, 964
主要株主株式短期売買利益返還益	<u> </u>	4, 426
特別利益合計	1,112	8, 657
税金等調整前四半期純利益	193, 269	481, 204
法人税等	82, 172	179, 728
少数株主損益調整前四半期純利益	111,096	301, 475
四半期純利益	111,096	301, 475

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	111, 096	301, 475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	311	△14
その他の包括利益合計	311	△14
四半期包括利益	111, 408	301, 461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111, 408	301, 461

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	193, 269	481, 204
減価償却費	52, 145	61, 553
賞与引当金の増減額(△は減少)	57, 189	71, 840
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10,875	3, 500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5, 203	_
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	_	603
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△659	△2, 112
受取利息及び受取配当金	$\triangle 1,517$	△1, 049
新株予約権戻入益	△720	△1, 266
売上債権の増減額(△は増加)	520, 264	384, 246
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7, 983	△52, 036
仕入債務の増減額(△は減少)	△37, 062	△10, 158
前受金の増減額(△は減少)	169, 030	228, 076
その他	△115, 733	△22, 604
小計	844, 302	1, 141, 798
利息及び配当金の受取額	1, 957	1, 249
法人税等の支払額	△90, 646	△245, 850
営業活動によるキャッシュ・フロー	755, 612	897, 196
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△109, 533	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 149$	_
無形固定資産の取得による支出	△45 , 013	△69, 376
関係会社出資金の払込による支出	△38, 424	_
敷金の差入による支出	△316	_
敷金の回収による収入		316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△193, 436	930, 939
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	9,000	10, 389
配当金の支払額	△253, 245	△256, 032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244, 245	△245, 642
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	317, 930	1, 582, 493
現金及び現金同等物の期首残高	806, 229	1, 238, 928
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 124, 160	2, 821, 422

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

当第2四十朔廷相宗司朔間の文在状況を明日別にかりて、大のとおりてめりより。					
品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)				
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)	
パッケージ	1, 258, 627	6. 2	918, 360	13. 3	
保守	621, 542	△26. 7	1, 693, 026	23. 9	
受託開発	51, 827	△14. 9	26, 644	△7. 3	
運用管理等	82, 593	△25. 7	16, 110	254. 5	
合計	2, 014, 589	△8.6	2, 654, 142	20. 1	

- (注)1. 金額は販売価格によっております。
 - 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 - 3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。
 - 4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		
	売上高(千円)	前年同期比(%)	
パッケージ	933, 807	8.5	
保守	543, 194	13. 4	
受託開発	58, 994	13. 9	
運用管理等	69, 558	△34. 8	
合計	1, 605, 555	7.2	

- (注)1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 - 2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。
 - 3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。